

令和6年能登半島地方大雨に係る TEC-FORCE 支援報告

東測協災害対策本部

令和6年9月20日からの能登半島地方大雨により、輪島市等27の中小河川が相次いで氾濫。東北地方整備局では、甚大な被害が生じた石川県珠洲市及び輪島市へ TEC-FORCE を派遣することとなったため、災害協定に基づき要請を受けた会員2社が TEC-FORCE に随行し、9月30日から10月7日まで、所管施設等の UAV による被災状況調査等を実施致しました。

【陸奥テックコンサルタント(株)】

9月30日石川県庁で調査班と合流し、調査箇所、班編成、作業方針の確認を行い、10月1日には珠洲土木事務所にて被災地の事前確認を実施した後、被災状況を詳細に把握するため、地上からの確認が困難な被災箇所について UAV にて多方向から空撮(静止画・動画)を行いました。

10月3日からは輪島市にて、UAV を用いて河川に沿って動画を撮影し、被災状況を確認し、被災箇所があれば静止画の撮影も行いました。

被災状況としては、河道閉塞、法面崩落、堤防流出など多くの被災箇所が確認されました。また、土砂崩れなどにより車両が通行できない箇所も多く存在しました。今回調査した被災箇所は山間部が多く、地上での状況確認が難しいことや、離発着場所が限られるため、小型 UAV の活用が有効でした。また、空撮箇所は上流と下流で高低差があるため、UAV の撮影高度には十分留意して飛行を行いました。



【(株)三協技術】

能登半島豪雨災害の簡素化査定資料作成調査に随行し、UAV 撮影によるデータ取得を実施しました。(石川県珠洲土木事務所管理(船橋川・磐若川)及び輪島市門前総合支所管理(10河川))

10/1～10/2: 珠洲土木事務所管理河川調査(舟橋川・磐若川)

10/3～10/6: 輪島市門前総合支所管理河川調査(TEC-FORCE 随行 現地踏査、UAV 撮影)

(池田川 藤浜川 仁岸川 剣地川 木原月川 北浦川 飯川谷川 切狭川 清沢川 久川川)

調査期間前半は、雨天が続き UAV での撮影機会が少なかったが、雨間を待って撮影を行いました。

調査期間後半は、雨天時の現地調査中に飛行コースを事前検討し、翌日以降天候の回復を待って撮影を行いました。

